

第11回東北総合体育大会成績一覧（昭和59年8月24日～26日
山形県）
（数字は順位）

	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島
陸上競技	5	6	1	4	2	3
軟式庭球	3	2	4	1	6	5
野球	2	3	5	1	6	3
テニス	5	3	2	4	5	①
サッカー	2	1	5	2	2	5
相撲	1	2	4	3	5	6
バスケットボール	4	5	3	1	2	5
バドミントン	2	4	1	5	6	3
体操	2	6	5	3	1	4
ボクシング	2	1	6	3	4	5
柔道	3	4	6	1	2	5
馬術	4	3	2	6	5	①
弓道	1	6	3	4	4	2
ラグビー	5	2	2	1	5	4
ハンドボール	5	3	1	4	6	2
卓球	1	6	4	2	5	3
ソフトボール	2	3	1	4	6	5
バレーボール	4	6	1	3	1	5
ウェイトリフティング	3	6	5	1	2	4
剣道	5	5	3	1	2	4
自転車	2	3	4	5	6	①
レスリング	1	5	4	2	3	6
フェンシング	3	4	2	1	5	6

	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島
ホッケー	2	1	6	3	4	5
山岳	6	1	5	3	4	2
銃剣道	1	6	5	4	2	3
ライフル	5	4	1	6	3	2
クレール	5	5	3	4	1	2
アーチェリー	1	5	2	6	3	4
なぎなた	6	5	2	1	3	4
空手道	3	5	1	5	2	4
計	96	121	99	94	113	114
総合順位	2	6	3	1	4	5

6 第39回国民体育大会(夏・秋季)並び に第40回国民体育大会(冬季)

第39回国民体育大会には、36競技種目に、527名が参加した。
自転車競技が5年連続総合優勝の偉業を達成したのをはじめ、
山岳、クレール射撃、銃剣道競技等が入賞を果たし、前回は上回
る天皇杯26位に躍進することができた。

また、陸上競技では、優勝3種目を含め、多数の入賞者を出
し、強豪県と互格以上の戦いを演じたことは大殊勲であった。

本県の競技力は年々着実に向上してきてはいるが、全国的
には、十分力を備えているとはいえない現状である。

特に、女子の競技力は弱く、競技団体の組織力の強化ととも
に、本県スポーツ界の今後の大きな課題であると考えられる。

なお、第40回国民体育大会冬季大会スケート競技会（青森
県八戸市）では、フィギュアの部の健闘により、天皇杯第8
位に入賞した。また、同大会アイスホッケー競技会に、本県と
して初出場し、初勝利を飾った。

(1) 県選手団の参加状況

大会区分	会期	開催地	団長氏名	参加種目数	参加人員	
第39回	冬 スケート	59.1.28～31	北海道（釧路市）	中村 寛	1	24
	季 スキー	59.2.23～26	山形県（山形市）	平 直衛	1	63
	夏 季	59.9.8～11	奈良県(奈良市ほか、ヨット兵庫庫)	櫻村 五郎	4	73
	秋 季	59.10.12～17	奈良県(奈良市ほか8市15町4村)	三本杉國雄	30	367
第40回	冬 スケート	60.1.29～2.1	青森県（八戸市）	櫻村 五郎	2	43
	アイスホッケー	〃				
	季 スキー	60.2.20～23	群馬県（片品村）	平 直衛	1	61